

1 化学品及び会社情報

製品情報

商品名: アディティブ S21

製品番号: 25033-06

該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。

推奨用途及び使上の制限

工業用

金属加工補助剤

乳化剤

添加物

安全データシートの供給者情報

製造者 / 輸入者:

製造者:

BLASER SWISSLUBE AG

Winterseistrasse 22

CH-3415 Hasle-Rüegsau

スイス

Tel.: +41 (0)34 460 01 01

E-mail: contact@blaser.com

輸入者:

ブラザー・スイスループ・ジャパン株式会社

愛知県名古屋市中区丸の内 3 - 2 0 - 3

BPRプレイス久屋大通 1 0 F

T E L 0 5 2 - 7 5 0 - 7 5 6 0

F A X 0 5 2 - 7 5 0 - 7 5 6 1

緊急連絡先:

カスタマーサービスグループ

E-mail: info-japan@blaser.com

緊急通報用電話番号: 化学的な緊急事態、漏えい、火災や曝露に関するお問合せ先: +81 3 4578 9341 (24時間/7日)

2 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1 H318 重篤な眼の損傷

GHS ラベル要素 本製品はGHSにより分類されラベル表示されています。

危険有害性の絵表示



GHS05

注意喚起語: 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

α-アルキル(C=2~8、直鎖型)ーωー(カルボキシメトキシ)ポリ(n=1~16)(オキシエチレン)を主成分とする、[(アルカン(C=2~8、直鎖

型) - 1 - オール・オキシラン重付加物) とナトリウム = クロロアセタートの反応生成物] と塩酸の反応生成物*

危険有害性情報

H315 皮膚刺激

H318 重篤な眼の損傷

注意書き

P264

取扱後はよく洗うこと。

P280

保護手袋/目保護帯/顔保護面 の着用

(2ページに続く)

商品名: アディティブ S21

(1ページの続き)

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P310 ただちに毒物センター/医師に連絡すること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

その他の危険性: なし

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

単一製品、混合物の区別: 混合物

説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

CAS-no.

官報公示整理番号: (7)-3427	α-アルキル(C=2~8、直鎖型)-ω-(カルボキシメトキシ)ポリ(n=1~16)(オキシエチレン)を主成分とする、[(アルカン(C=2~8、直鎖型)-1-オール・オキシラン重付加物) とナトリウム=クロロアセタートの反応生成物] と塩酸の反応生成物*	100%
重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315		

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

吸い込んだ場合:

意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

該当なし、揮発性の集中ではない。

皮膚が触れた場合: 即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ

眼に入った場合: 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する

飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する

医師への指示事項:

最も重要な急性症状および遅発性症状: 追加的な関連情報は得られていません。

直ちに医師の手当てや特別な処置の指示が必要な注意事項: 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤: 炭酸ガス、粉末消火剤、泡消火剤、霧状水などを用いる。

安全上の理由から不適切な消火剤: 棒状注水

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

消防士向けアドバイス

特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

その他の情報 危険な容器は水放射で冷却させる

6 漏出時の措置

人体への予防措置、保護具及び応急処置法 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない

環境関連予防措置: 下水処理施設、河川あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

大量の水で薄める

液体吸収材(砂、珪藻土、おがくず、ウエス、その他吸着剤)で吸収する

中和剤を使用

13 項に従い汚染材は廃棄物として処理する

(3ページに続く)

商品名: アディティブ S21

(2ページの続き)

他の事項への参照

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意**取り扱い方:****安全な取り扱い上の注意**

この製品は JIS Z 7253 ガイドライン/危険成分規定に基づき分類され、表示されている
化学製品取り扱いに関する一般注意事項を遵守すること
火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない

混融危険性を考慮した安全な保管のための条件**保管:**

保管スペースおよび容器に関する要求事項: もとの容器の中でのみ保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 酸化性物質、酸性成分との接触並びに同一場所での保管を避ける。
保管条件に関するその他の注意事項:
熱および直射日光は避ける
容器は密閉した状態に保つ
適正保管温度 0°C ~ 40 °C。
保証期間の目安: 未開封状態で24ヶ月
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置**管理パラメーター**

管理濃度: このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない

暴露管理**保護具:****一般防止装備および衛生装備:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
皮膚が触れないようにする
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
呼吸器の保護具: 通常必要でない。

手の保護:

保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

手袋材**推奨グローブ:**

ニトリルグローブで最低0.3mm厚のもの。(例:ウルトラニトリル 491) DIN/EN374-2及び374-3に該当するもの。

手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

眼の保護: サイドガード付きの安全メガネ EN166

身体の保護: 耐油性の長袖作業着等着用する。

JP

(4ページに続く)

商品名: アディティブ S21

(3ページの続き)

* 9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般情報

外観

形:	液体
色:	ところどころに黄色
におい:	特徴的
嗅覚閾値	データなし

pH-値 約 20 °C: 3 (DIN 19268 / ASTM E70)

状態の変化

融点/融解範囲:	≈- 15 °C (DIN 51532 / ASTM D127) 適用されない
沸点/沸点範囲:	95 °C (DIN 51751 / ASTM D86)
滴点:	該当なし
流動点	未定
引火点:	>255 °C (ISO 2592 / ASTM D92)

発火性 (個体、気体): 情報なし
発火温度: 適用されない
決めていない

分解温度: データなし

自然発火性: 自然発火しない

爆発の危険: 爆発する危険はない

爆 発 限 界 (@1013 mbar):

下限: 決まっていない.
上限: 決まっていない.
火災を加速させる特性を持つ: 情報なし

密度 約 20 °C: 1.07 g/cm³ (DIN 51757 / ASTM D1217)

蒸気密度 情報なし
決まっていない.

気化速度: データなし

溶解性 (水に対する溶解性):

水: 乳化する

分配係数 (n-オクタノール/水): データなし

粘性:

力学的 約 20 °C: 150 mPas (ISO 3104 / ASTM D445)
動粘度: データなし。

他の情報

何もない
追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

反応性: 追加的な関連情報は得られていません。

化学的安定性: 推奨保管条件下で安定。

危険反応の可能性: 強酸と酸化剤に反応

避けるべき条件: 追加的な関連情報は得られていません。

混触危険物質: 追加的な関連情報は得られていません。

危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

商品名: アディティブ S21

(4ページの続き)

* 11 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性:

分類上の LD/LC50 値:

> 2000 - < 5 000 mg/kg (経口ラット、LD 50)

> 5100 mg/m3 4h (吸入ラット、LC 50)

主要な刺激作用:

皮膚において: 皮膚刺激

眼において: 重大な目の損傷の危険を伴う強い刺激作用

感作用: 感作用はない

毒性に関する補足注意事項: 刺激的

次の種類の潜在的な効果に対する情報

生殖細胞変異原性: 情報なし

発がん性: 情報なし

生殖毒性: 情報なし

特定標的臓器毒性 - 単回ばく露: 情報なし

特定標的臓器毒性 - 反復ばく露: 情報なし

吸引性呼吸器有害性: 情報なし

12 環境影響情報

毒性

水生毒性: 追加的な関連情報は得られていません。

持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。

環境システムにおける作用:

生体蓄積性: 追加的な関連情報は得られていません。

土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。

生態系に関する追加情報:

一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

希薄せずにあるいは中和せずに、廃水もしくは導水路に流してはならない

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) 評価

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

他の副作用: 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

残余廃棄物:

勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

汚染容器及び包装物:

勧告: 関係当局の規則に従って処分する

推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

14 輸送上の注意

国連番号

ADR, ADN, IMDG, IATA

該当なし

品名

ADR, ADN, IMDG, IATA

該当なし

(6ページに続く)

商品名: アディティブ S21

(5ページの続き)

国連分類	
ADR, ADN, IMDG, IATA 分類	該当なし
容器等級	
ADR, IMDG, IATA	該当なし
環境危険: 海の汚染物質:	該当なし
ユーザー用特別予防措置	情報なし
マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
輸送/その他の説明:	上記規定によれば危険はない
IATA	IATA Dangerous Goods Regulation (DGR): 最新版本
UN "模範規制:	該当なし

15 適用法令

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
化審法

化審法:既存化学物質

全ての内容成分はリストアップされている。

特定化学物質

含有していません。

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

含有していません。

優先評価化学物質

含有していません。

白物質

含有していません。

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

含有していません。

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

含有していません。

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

含有していません。

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

含有していません。

毒物及び劇物取締法:劇物

含有していません。

毒物及び劇物取締法:毒物

含有していません。

毒物及び劇物取締法:特定毒物

含有していません。

(7ページに続く)

商品名: アディティブ S21

(6ページの続き)

労働安全衛生法
危険物

爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

含有していません。

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

含有していません。

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

含有していません。

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

含有していません。

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

含有していません。

特定化学物質等

第一類物質

含有していません。

第二類物質

含有していません。

第三類物質

含有していません。

名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

含有していません。

製造許可物質

含有していません。

鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

含有していません。

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

含有していません。

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

第一種有機溶剤等

含有していません。

第二種有機溶剤等

含有していません。

第三種有機溶剤等

含有していません。

GHS ラベル要素 GHSラベル要素は、セクション2の下で発行されます。

国内規定: 最新の危険成分規定に従い製品には表示義務がある

消防法: 非危険物

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、製品の特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

RoHS:

この製品は欧州指令2015/863/EC、2011/65/EC、2002/95/EC、WEEE 2002/96/EC、2003/11/EC、2005/53/EC、RoHS指令に準拠しています。

製品には以下の物質は含まれていない:

ペンタブロモジフェニルエーテル、オクタブロモジフェニルエーテル、ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE) およびポリ臭化ビフェニル (PBB)、
ビス (2-エチルヘキシル) フタレート (DEHP)、フタル酸ベンジルブチル (BBP)、ジブチルフタレート (DBP)、
フタル酸ジイソブチル (DIBP)、

(8ページに続く)

発効日: 2020.03.02

バージョン 7

改訂日: 2020.03.02

商品名: アディティブ S21

(7ページの続き)

鉛またはその化合物、カドミウムまたはその化合物、水銀またはその化合物、六価クロムまたはその化合物

データシート作成部門: 製品の安全性部

問い合わせ先: Mrs. Wilson + Mr. Feller

注意:

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者に提供されるものです。取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って、本データシートは安全を保証するものではなく、内容は有用な情報により予告なく変更する場合があります。

*** 前のバージョンと比較してデータが変わりました。**

左側の上の星印 (*) は、以前のバージョンから変更があったことを示しています。

JP